

デマンドバスを積極的に利用してもらえる仕組みづくり

(自分や親が免許を返納した場合、また子どもが利用する場合などを想定して考えましょう。)

【想定される便利になる点】

- ・あしがる線と違い、曜日にとらわれず出かけられる。
- ・自分の希望時間で出かけられる。
- ・今まで家族の送迎をしていたが、デマンドバスを利用することにより自分の時間が持てる。

【想定される困る点】

- ・耳の遠い人など、電話ができない人の利用方法。
- ・高齢者は、電話予約に馴染めないのでは。
- ・診療所利用の場合、帰りの時間がよめないなので、予約が難しい。
- ・予約があることにより、断られることがあるので、依頼することが嫌になる。(⇔利用の満足感)
- ・予約が重複し、混雑する時期(お盆など)に利用できるか。
- ・予約しても必ず希望の時間に乘れるかわからない。
- ・予約した時間に本人が来なかったときに困る。
- ・2台のバスだけで、うまく利用が可能なのか。
- ・利用したい時間に予約がとれるか。
- ・利用が増えると、予約しづらくなる。(台数を増やせば、維持コストが増える)
- ・確認などの予約側からの電話は、高齢者は昼間は迷惑電話などもあるため、でない人がいる。
- ・守義地区は、雨量規制が出やすいため、前日予約をしても当日になって断れるのではないか？
- ・昨年度のように台風で長期にわたり停電した時の対応は。
- ・一人ひとりの言うことを聞いていると、段々わがままになって要求がエスカレートする。
- ・冬の道は大丈夫か？ 4WD？ 4駆でも登れない道がたくさんある。

【その他(質問など)】

- ・一人老人は、子供たちの世話になりたくないという人も。
- ・自分が希望する日、時間が、どの程度反映されるか。利用者数とも関係。
- ・子供だけで利用するのは大丈夫か？
- ・子供だけの利用の場合は、どの程度(年齢など)まで利用可能なのか。
- ・車イスの利用は可能か？
- ・ペットの同乗は可能か。
- ・予約なしでも乗ることができるのか。急な雨、急病など。
- ・作手の在住者が、市外に籍を移した人の登録は可能か。
- ・市外の友人とグループで移動したい時(観光など)、代表者の登録だけで利用が可能か。
- ・宅配の利用は、できるか(お年寄り)
- ・年寄りの大きな手荷物の運搬はどうするか？
- ・往復利用で、帰路の時間の変更はたやすくできるか。
- ・バスがいっぱいになった場合は予約の順番か？
- ・設楽線との接続は可能か？
- ・登録してないと利用できないか。
- ・高齢者の施設入所者の登録はどうするか。

【どんなことに使えそう？使いたい？】

- ・通学。
- ・B&G(夏休み中のプール)の送迎。
- ・子どもが友達の家遊びに行くとき。
- ・飲酒の予定があるとき。
- ・買い物、診療所
- ・各会合の役員を乗せて集める。
- ・ゲートボールの練習など。

デマンドバスを積極的に利用してもらえる仕組みづくり

(自分や親が免許を返納した場合、また子どもが利用する場合などを想定して考えましょう。)

【積極的に利用してもらうためには、どんなことが必要？】

○PRに関する意見

- ・できるだけ多く説明をする。
- ・地域に出向いての説明が必要。
- ・ていねいな説明が必要。(説明をどのようにするか・・・！？) 利用するのは高齢者が多数と思われるため。
- ・導入当初にデマンドバスを利用した行事を催し、デマンドバスの利用をPRする。
- ・デマンドバスがあるという事の認知
- ・とにかくPRと具体的な説明。
- ・開始まで試乗を行い、利用拡大を推進する。
- ・地域の人にできるだけ多くの具体例をあげて、こんな使い方ができるんですよと、知ってもらうことが重要。
- ・特に年配の方は、お願いしたくても遠慮されてしまう方もいらっしゃるのでは。その心配はなく気軽に利用してくださいとの説明をしっかりともらいたい。

・利用方法の広報

○特典に関する意見

- ・ポイント制の導入。
- ・ポイントにし、何度目かの乗車で粗品を渡す。
- ・割引券など

○登録に関する意見

- ・作手地区全員が対象なので、うまく登録方法を考える？
- ・利用者登録の時点で、ある程度の生活パターンも把握しておく。

○予約に関する意見

- ・電話番号を覚える手段。連絡のつけやすさ、連絡してくれる人、予約なしでの利用、携帯アプリ、メール、SNSなどの利用。
- ・簡単に予約できる方法。
- ・予約するときうまく連絡ができるかどうか。⇒説明し利用率を高める。
- ・1プッシュで事業所に連絡ができるようにすれば、予約しやすい。
- ・電話予約以外でも予約を可能にする。
- ・予約のとりやすさ。前日までの予約だが、運行面で弾力的に。
- ・空いていれば、その都度利用できる。(予約なしで)
- ・団体、商店からの依頼システム。
- ・団体での予約を可能にする。
- ・予約の完全受付(断られない)を可能にすること。

○運行に関する意見

- ・日曜日、祝日の運行(小中学生の休みの日の利用)
- ・時間を遅くして21時まで運行。
- ・体の不自由な人やお年寄りが安心して乗降できるように、補助員を同乗させるか、運転手が積極的に手助けできるようなシステムをつくったかどうか。
- ・新城高里線との連絡(乗換)をスムーズに。
- ・時間が長い方がよい。早朝、夜間。
- ・到着までの時間を示す。
- ・豊橋鉄道との連絡、試験中とか。高校によって日程が異なる。
- ・免許を返納するということは、手足が不自由だったりする可能性があるなので、乗り降りの補助を行ってくれる方がよい。
- ・車イス利用が可能か。

○安全に関する意見

- ・子供利用時の安全面。

○その他

- ・病院・歯医者など、それぞれで送迎しているのをやめて1つにする。
- ・現状で困ってる方の意見がないので、イメージがわからない。
- ・一度利用されてから、利用についての検討が必要と思う。
- ・今走っているバスに職員が乗って、利用者に説明する。
- ・観光客の利用も考えるべき
- ・便利さ、手軽さのアピールして、利用するクセをつける。
- ・料金無料